

2 セットアップガイド USB2-PCI4

M-MANU200046-01

1 インストールする

Windows XP/2000の場合

Windows XPでは「Service Pack 1」以降、Windows 2000では「Service Pack 4」以降が必要です。これらのService Packがインストールされていない場合は、本製品を取り付ける前に以下の手順で、パソコンに必要なService Packをダウンロードしてインストールしてください。

- 注意** ●本製品をパソコンに取り付ける前に行ってください
※本製品のインストール作業が終了するまでは本製品は使用できません。
- インターネットに接続できる必要があります



- 最新のService Packについて
- Windows XPの場合
Service Pack 2
- Windows 2000の場合
Service Pack 4 ※2004年11月現在

- 1 Windowsを起動します。
コンピュータの管理者アカウント (Administrator権限) でログオンしてください。

注意 「コンピュータの管理者」 (Administratorsグループ) のアカウントでログオンしてください。

「コンピュータの管理者」 (Administratorsグループ) 以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。

- ① [スタート] → [ログオフ] を順にクリックします。(Windows 2000の場合は [スタート] → [シャットダウン] → [×××のログオフ]) ※×××はログオンしているユーザー名
- ② [ユーザーの切り替え] をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。(Windows 2000の場合は [ユーザー名] に Administratorsグループのユーザー名を入力します。)

注意 どのアカウントが「コンピュータの管理者」 (Administratorsグループ) かわからない場合

- ① [スタート] → [[設定] → [コントロールパネル] を順にクリックします。
- ② [ユーザーアカウント] (Windows 2000の場合は [ユーザーとパスワード]) をダブルクリックします。
- ③ [変更するアカウントを選びます] 欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。(Windows 2000の場合は、[グループ] 欄に [Administrators] と書いてあるアカウントが「Administratorsグループ」です。)

- 2 [システムのプロパティ] 画面を開きます。

■Windows XPの場合

Windows XPの場合は、[スタート] をクリック後、[マイコンピュータ] を右クリックし、表示される [プロパティ] をクリックします。

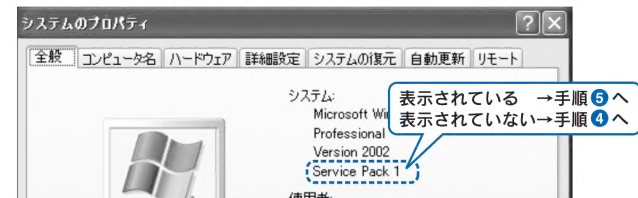
■Windows 2000の場合

[マイコンピュータ] を右クリックし、表示される [プロパティ] をクリックします。

- 3 必要なService Packがインストールされているか確認します。
[全般] タブで、必要な「Service Pack」であるか確認します。必要なService Packがインストールされていない場合はインストールします。手順④へお進みください。
インストールされている場合は手順⑤へ進んでください。

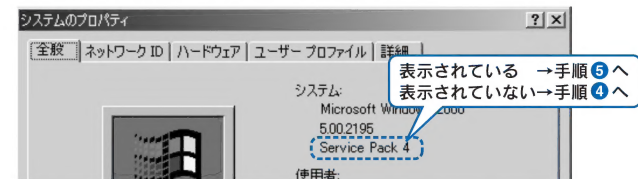
■Windows XPの場合

Service Pack 1以降が必要です。「Service Pack 1(または2)」と表示されていない場合はインストールしてください。



■Windows 2000の場合

最新は、Service Pack 4です。「Service Pack 4」と表示されていない場合はインストールしてください。



- 4 Service Packをダウンロードします。
マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードし、インストールします。
URL <http://windowsupdate.microsoft.com/>
画面の指示に従ってインストールしてください。

- 5 Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。
以上で最新のService Packのインストールは終了です。
【2 パソコンに取り付ける】へ進んでください。

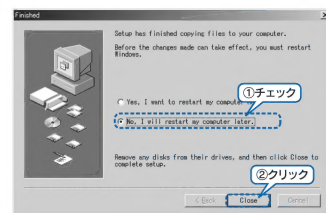
Windows Me/98(SE含む)の場合

Windows Me/98 (SE含む) では、添付の「サポートソフト」をインストールする必要があります。
本製品を取り付ける前に以下の手順でインストールしてください。※本製品をパソコンに取り付ける前に行ってください。

- 1 本製品を取り付けていない状態で、パソコンの電源を入れます。
- 2 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。
- 3 [マイコンピュータ] → [USB2PCI4_xxx] ※→ [Setup] の順にダブルクリックします。
※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。



- 4 以下の画面が表示された場合は、[No, I will restart my computer later.] をチェック後、[close] をクリックします。

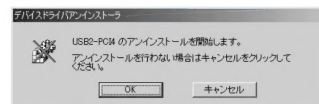


- 5 「サポートソフト」CD-ROMを取り出します。

- 6 Windowsを終了します。

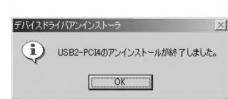
■Windows Meの場合

[スタート] → [Windowsの終了] をクリックし、[終了] を選択して [OK] ボタンをクリックします。



■Windows 98(SE含む)の場合

[スタート] → [Windowsの終了] をクリックし、「電源を切る状態にする」を選択して [OK] ボタンをクリックします。

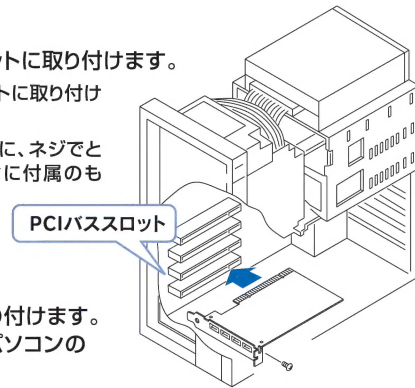


- 7 パソコンの電源が切れます。
以上で「サポートソフト」のインストールは終了です。
【2 パソコンに取り付ける】へ進んでください。

2 パソコンに取り付ける

- 本製品を取り付ける手順について説明します。

- 1 パソコンの電源を切ります。
- 2 パソコンに接続されているケーブルを全て取り外します。
- 3 パソコンのカバーを取り外します。
パソコンのカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 4 パソコンのPCIバススロットのカバーを取り外します。
PCIバススロットカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 5 本製品をPCIバススロットに取り付けます。
①本製品をPCIバススロットに取り付けます。
②本製品が固定されるように、ネジでとめます。ネジはパソコンに付属のものをお使いください。
- 6 パソコンのカバーを取り付けます。
手順③と逆の手順でパソコンのカバーを取り付けます。
- 7 取り外したケーブルを全て接続します。取り付けは終わりました。
以下の【3 パソコンの電源を入れる】へお進みください。

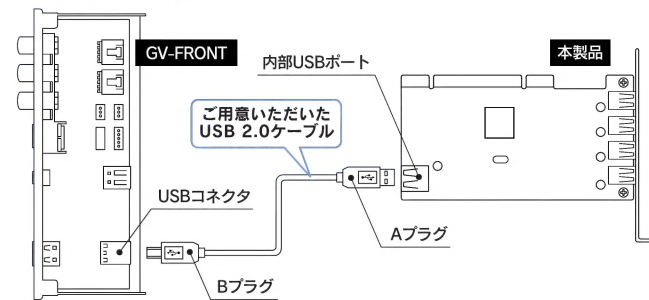


●弊社製GV-FRONT (別売) と接続する場合

弊社製GV-FRONTをすでにお使いの場合は、本製品を接続してご使用いただくことができます。
別途「USB 2.0ケーブル (Aプラグ・Bプラグ)」をお求めください。
GV-FRONTのお取り扱いについては、「GV-FRONT取扱説明書」をご覧ください。

■内蔵USB機器をお使いになる場合

USB 2.0ケーブルで、GV-FRONTの「USBコネクタ」と本製品の「内部USBポート」を接続します。



- 注意** USB規格のケーブルは、最大5mまでです。
本製品からGV-FRONTまでの接続ケーブル長とGV-FRONTからUSB機器までの接続ケーブル長は、合わせて5m以内になるようにしてください。

3 パソコンの電源を入れる

- 本製品を取り付け後、パソコンの電源を入れます。



※USB機器を接続しないでください
裏面【4 取り付けを確認する】が終わるまで、本製品にUSB機器は接続しないでください。

Windows XP/2000/Meの場合

- 1 パソコンの電源を入れ、Windows XP/2000/Meを起動します。
Windows XP/2000では、コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

注意 「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください。

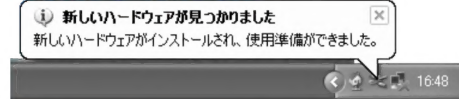
「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、以下の手順でアカウントの変更を行ってください。
① [スタート] → [ログオフ] を順にクリックします。
② [ユーザーの切り替え] をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

注意 どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合

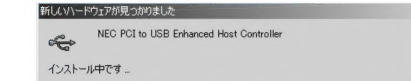
- ① [スタート] → [コントロールパネル] を順にクリックします。
② [ユーザーアカウント] をダブルクリックします。
③ [変更するアカウントを選びます] 欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

- 2 しばらくすると、Windows画面に以下のような画面が表示されます。
消えるまでお待ちください。

■Windows XPでの例



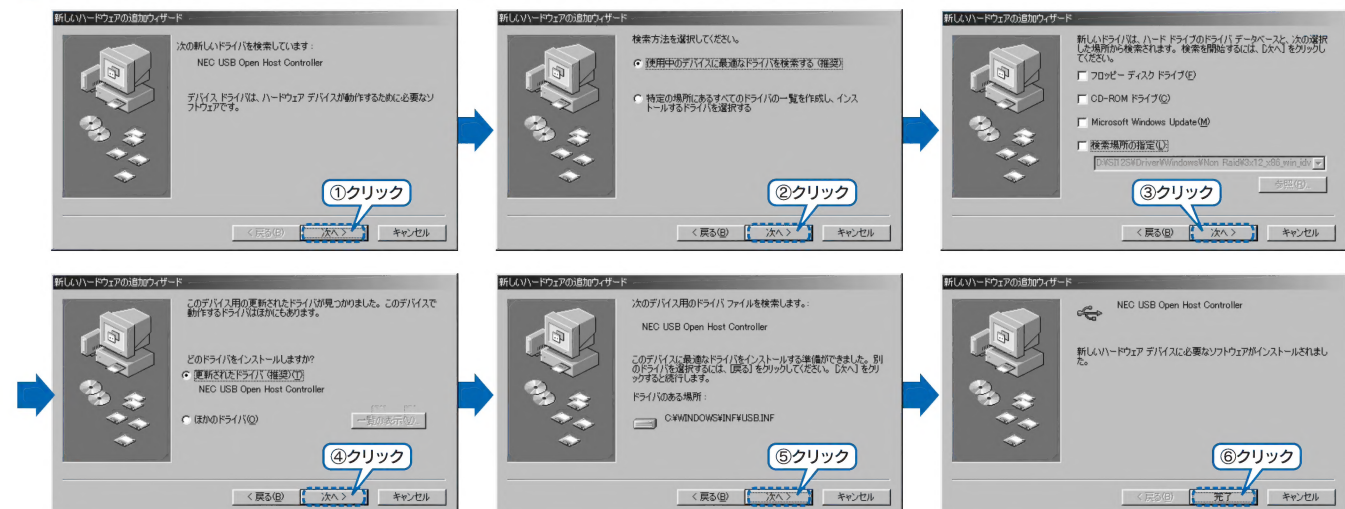
■Windows 2000での例



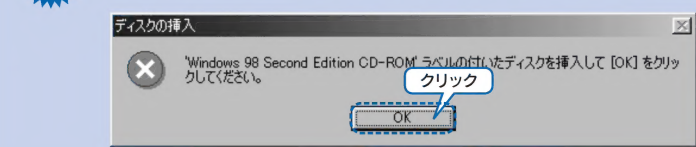
以上でインストールは完了しました。
裏面【4 取り付けを確認する】で正常にインストールされたことをご確認ください。

Windows 98(SE含む)の場合

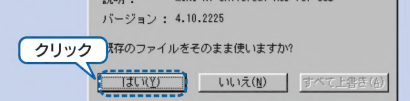
- 1 パソコンの電源を入れ、Windows 98 (SE含む) を起動します。
- 2 しばらくすると以下の画面が表示されます。順に [次へ] および [完了] をクリックします。



- 3 再度 2 の画面が表示されます。順に [次へ] および [完了] をクリックします。



- ・右の画面が表示された場合は、[はい] ボタンをクリックします。



以上でインストールは完了しました。
裏面【4 取り付けを確認する】で正常にインストールされたことをご確認ください。

4 取り付けを確認する

●Windows上で本製品の取り付けを確認します。

Windows XP/2000の場合

① [マイコンピュータ]を右クリック*して表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

※Windows XPの場合は[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリック

② [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックします。

③ 本製品が認識されていることを確認します。

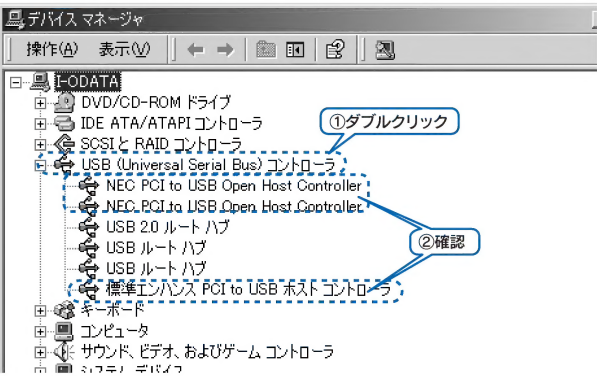
■Windows XPの場合

- ① [表示] をクリックし、[デバイス (種類別)] を選択します。
- ② [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] をダブルクリックして、以下を確認します。
 - [NEC PCI to USB Open Host Controller] が2つ
 - [標準エンハンスPCI to USBホストコントローラ] が1つ



■Windows 2000の場合

- ① [表示] をクリックし、[デバイス (種類別)] を選択します。
- ② [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] をダブルクリックして、以下を確認します。
 - [NEC PCI to USB Open Host Controller] が2つ
 - [標準エンハンスPCI to USBホストコントローラ] が1つ



以上で、本製品を使うように設定できました。



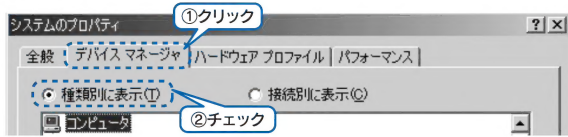
※USB機器を接続しないでください

以下の手順・確認が終わるまで、本製品にUSB機器は接続しないでください。

Windows Me/98(SE含む) の場合

① [マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

② [デバイスマネージャ] タブをクリック後、[種類別に表示] をチェックします。



③ 本製品が認識されていることを確認します。

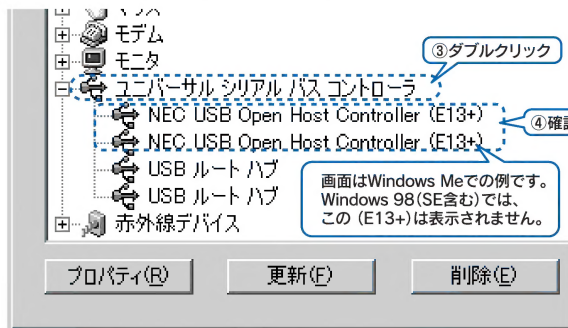
- ① [Universal Serial Bus controllers] をダブルクリックします。
- ② 以下が表示されていることを確認します。
 - [NEC PCI to USB Enhanced Host Controller]
 - [USB 2.0 Root Hub Device]



③ [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] をダブルクリックします。

④ 以下が表示されていることを確認します。

- [NEC USB Open Host Controller] が2つ



⑤ 確認後、[OK] ボタンをクリックします。

以上で、本製品を使うように設定できました。

USB機器の接続について

本製品にUSB機器を接続する場合、操作方法によっては機器およびディスクの破損もしくはデータの消失、またはWindowsの正常動作の妨げとなります。

必ず、USB機器に付属の取扱説明書、および、以下の注意事項をお読みください。

USB機器を接続する前に

本ボードは、WindowsのACPI機能には対応しておりません。従って、本ボードを取り付けた状態では以下の点にご注意ください。(詳細は別紙 [①はじめにお読みください] の [スタンバイ機能を無効に設定する] 参照)

- スタンバイ機能は無効に設定してください。
- Windows終了時の [スタンバイ] は実行しないでください。



●ACPIとは…

Intel、Microsoft、東芝、Compaq、Phoenixが共同で開発し、発表されたパソコンや周辺機器の電力管理を行なうための規格です。ACPIは、電力管理をOS側で一元管理します。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができます。

本製品にUSBキーボードを接続する場合

一般に、USB機器はWindowsが起動した後で使えるようになります。

そのため、USBキーボードはWindows起動前には使えません。

●USBキーボードで使えない機能例

- パソコンのBIOS設定
- 接続している周辺機器のBIOS設定
- Windowsのセーフモード
- OSをインストール中の操作

USB機器の接続、取り外しおよび使用方法について

本製品に接続するUSB機器の接続、取り外しおよび使用方法については、USB機器の取扱説明書を参照してください。



● パケットライティングソフトウェア「B's CLiP」(株式会社ビー・エイチ・エー社製) を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。

- ディスクからのファイルの読み出し
- ディスクへのファイルの書き込み

● USB機器は、電源を入れてから本製品に接続してください。USB機器の電源を切った状態で本製品に接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。

● USB機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切るとはおやめください。

● 複数のUSB機器を接続した場合は、他のUSB機器が動作している時に、動作していないUSB機器のケーブルを取り外したり、電源を切るとはおやめください。

※USB機器が正常に動作しない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてからUSB機器の電源を入れ直し、USB機器の電源を入れた状態で再度接続してください。また、必ず各USB機器の取扱説明書もご覧ください。

※アプリケーションなどからUSB機器が認識されない場合は、Windowsを再起動してお試しください。

困ったときには

本製品を使っていて、トラブルがあったときにご覧ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例などを紹介しています。こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど

<http://www.iodata.jp/support/>

パソコンの電源を入れても起動しない場合

原因A 本製品を正しく取り付けしていない

対処 表面の [2 パソコンに取り付ける] をご覧になり、もう一度取り付け直してください。

原因B 他の機器と本製品のリソースが重複している

対処1 本製品を取り付けるPCIバススロットを変更してお試しください。

対処2 他の機器と本製品のリソース (IRQやメモリアドレス) が重複している可能性があります。他の機器のリソースを変更してください。リソースの変更方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

機器が動かない

原因A 機器を正しく接続していません

対処 USB機器の取扱説明書をご覧ください。もう一度接続してください。

原因B USBハブが電源を供給できていません

対処 USBハブに接続している場合、USB機器が必要としている電源をUSBハブから供給できない可能性があります。「USBハブが供給できる電力」と「USB機器がUSBポートから消費する電力」をご確認ください。

インストールしたサポートソフトを削除する (Windows Me/98のみ)

インストールした「サポートソフト」の削除方法について説明します。

※この手順は、Windows Me/98 (SE含む) 共通です。

① 本製品に接続されている全てのUSB機器*を取り外します。

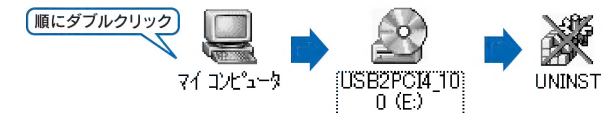
※マウス、キーボードを除く

⇒取り外す方法は、USB機器の取扱説明書をご参照ください。

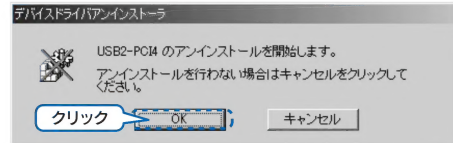
② 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

③ [マイコンピュータ] → [USB2PCI4_xxx] ※→ [UNINST] の順にダブルクリックします。

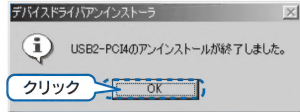
※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。



④ [OK] ボタンをクリックします。



⑤ [OK] ボタンをクリックします。



以上で、「サポートソフト」は削除されました。